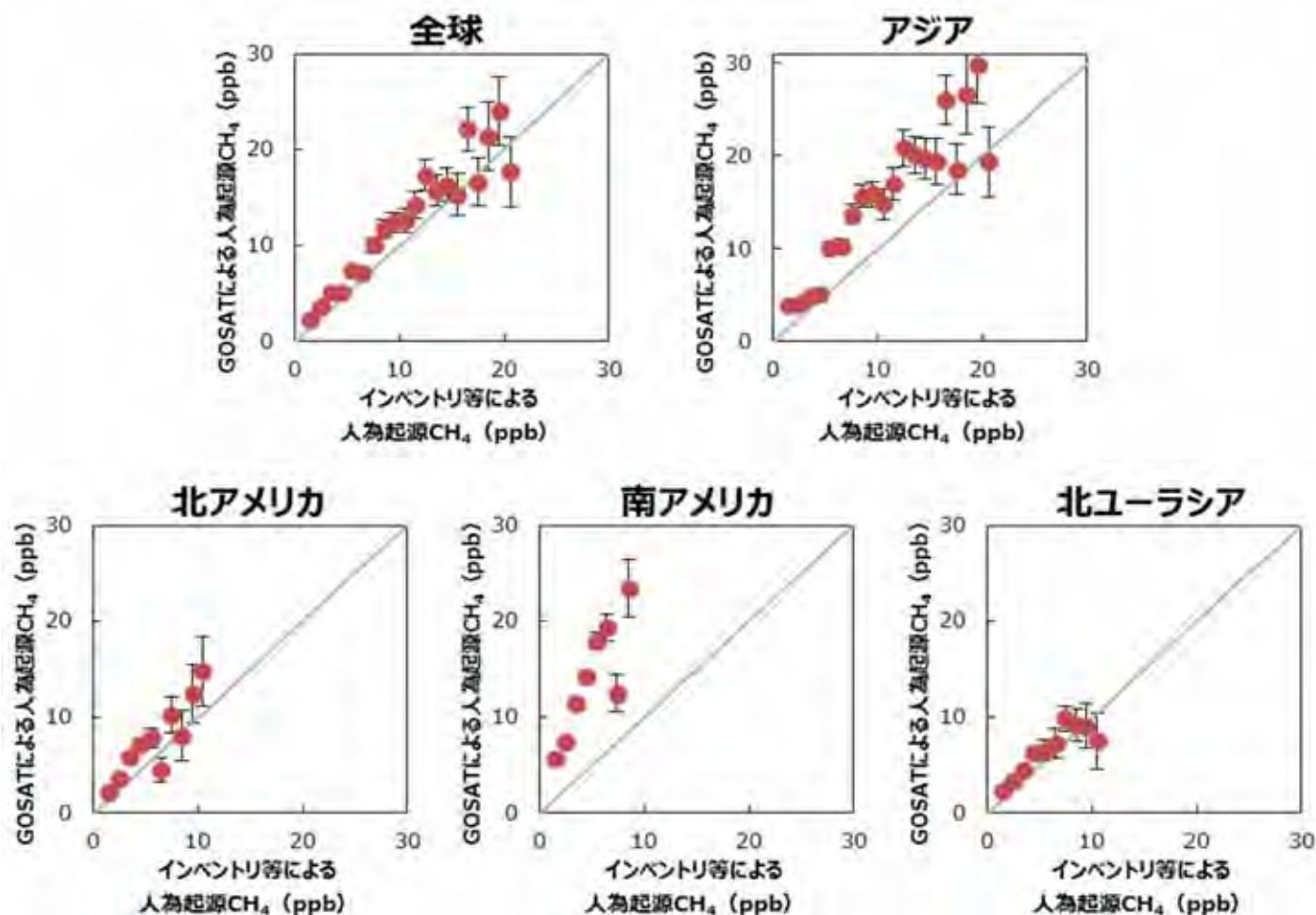


人為起源メタン濃度の観測結果

- ◆ 人為起源メタン濃度について、GOSATデータからの推計結果と統計データ等から算出した排出量インベントリからの推計結果が概ね一致した。



平成27年11月27日(金)報道発表

GOSAT後継機（GOSAT-2）について

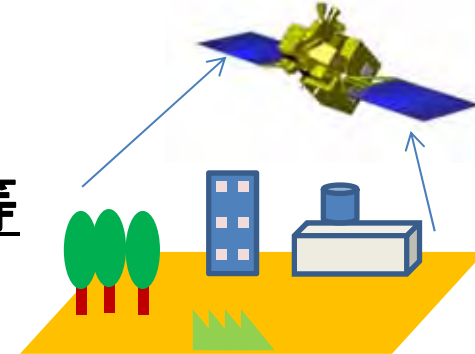
GOSAT-2の概要

打ち上げ : 2018年度（予定）
設計寿命 : 5年
体制 : 環境省, JAXA, 国立環境研究所
観測項目 : 二酸化炭素, メタン, 一酸化炭素, エアロゾル
予算 : 運用まで含めて約400億円
文部科学省とおおむね折半



GOSAT-2で強化される内容

- ① 大都市単位、大規模排出源単位での温室効果ガスの観測
- ② 人為起源の二酸化炭素の排出特定 等



国連気候サミット 安倍総理スピーチ(抜粋)(平成26年9月23日)



次は技術の革新と普及です。イノベーションは2050年世界半減への鍵です。日本は、そのエネルギー効率を世界最高水準に導いた技術革新を今後も推進するとともに、世界の産官学の英知を結集する国際フォーラムとして「ICEF」の第一回を来月、東京で開催します。また、省エネルギーの国際的なハブを東京に設置するとともに、**署名国が12か国に至った二国間クレジット制度を着実に実施し、優れた技術を国際社会に広め、世界の削減に貢献します。さらに、温室効果ガスの排出量を監視・検証する衛星を打ち上げ、データを世界規模で相互活用します。**

日米協力

アメリカの炭素観測衛星2号(OCO-2)とGOSAT/GOSAT-2の間で協力関係を結び、観測データの相互検証等によるデータの質の向上、継続性の確保、データの相互利用を図る。



OCO-2©NASA

協力の枠組み

【外務省(日)・国務省(米)】 平成26年11月21日に締結

GOSAT / GOSAT-2 – OCO-2の計画協力に係る交換公文

日米宇宙損害協定(クロスウェーバー協定) の改定

(同協定の対象に、GOSAT / GOSAT-2 – OCO-2協力及び実施機関として環境省/環境研/を追加)
日米宇宙損害協定の附属書に掲げる日米間の宇宙分野における共同活動の実施に際して適用される損害賠償責任の相互放棄の枠組みを定める。

【環境省・国環研・JAXA・NASA】 平成27年3月17日に締結

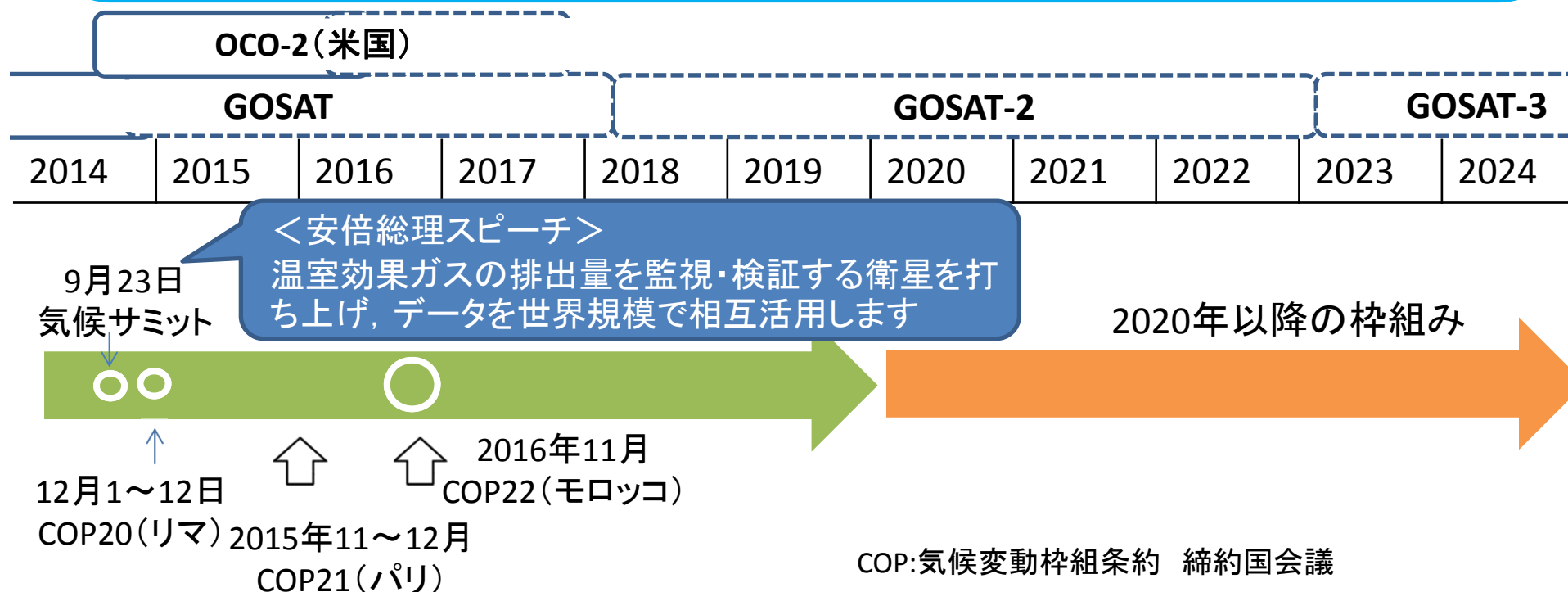
GOSAT / GOSAT-2 – OCO-2の計画協力に係る了解覚書(MOU)

GOSATシリーズの将来展開

宇宙基本計画

平成28年4月1日 閣議決定

温室効果ガス観測技術衛星については、2号機を平成29年度をめぐりに打ち上げる。また、主要な温室効果ガス排出国の排出の監視を強化するとともに、全球の温室効果ガスの継続的な観測体制を整備するため、3号機の開発に平成29年度をめぐりに着手し、平成34年度に打ち上げることを目指す。
(文部科学省、環境省)





CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM

気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）とは

2015年11月に閣議決定された政府の適応計画に従い、その基本戦略である「気候リスク情報等の共有と提供を通じた理解と協力の促進」を進める中核的な取組として、2016年8月に関係府省庁が連携して「気候変動適応情報プラットフォーム」を設置（事務局：国立環境研究所）しました。

地方公共団体、事業者、国民などの各主体の適応の取組を支える情報基盤として、利用者ニーズに応じた情報の提供、適応の行動を支援するツールの開発・提供、優良事例の収集・整理・提供などを行います。



「気候変動適応情報プラットフォーム」 ポータルサイトの主なコンテンツ

全国・都道府県情報 ～ 適応策を検討する上で役立つデータを都道府県別に掲載～



都道府県名
をクリック



観測された気候変化、将来気候、気候変動影響、複数のモデルによる将来影響予測など最新のデータを参照することができます。

<http://www.adaptation-platform.nies.go.jp/index.html>

政府の取組



- ★ 政府の適応計画
- ★ 研究調査結果の紹介

地方公共団体の取組



- ★ 適応計画策定ガイドライン
- ★ 気候変動影響関連文献一覧
- ★ 地方公共団体会員専用ページ

適応計画の策定・実施に役立つ情報をお届けします。

事業者の取組



「気候リスク管理」と「適応ビジネス」に取り組む事業者の取組事例を紹介します。

個人の取組



変化する気候に適応するための知恵都工夫を紹介します。

気候変動に適応して快適な生活を送りましょう!!